

科目コード	R24301	科目名	作業療法学概論				
履修区分	必修	開講期	1年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	宮崎 洋幸・川畑 なみ・平尾 文						
授業の概要	作業療法を学ぶ学生のための道標となる科目である。作業療法のルーツとアーツアンドクラフツ運動、パラダイム理論に基づく米国作業療法の歴史、そして、わが国の作業療法の歴史について学習する。さらに作業療法の「作業」の定義、作業療法の対象、作業療法実践の事例、作業療法モデル論について学習する。また、作業療法士に求められる資質や倫理、記録・報告の意義について学習する。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
到達目標	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力 1. パラダイム理論で作業療法の歴史を説明できる。 2. 作業療法の発展に尽くした国内外の先達を10人あげることができる。 3. 作業療法の作業について説明できる。 4. 作業療法のプロセスを説明できる。 5. 作業療法を家族や友人に分かりやすく説明できる。 6. 作業療法学生として、作業療法を専門的な視点から説明できる。						
履修上の注意事項	教科書を読んで、作業療法について興味のあることを見つけて下さい。そこで知りたいこと、疑問に感じることを調べたり、質問したりしながら、作業療法の本質を学んでください。授業態度として、指示の無いスマートフォンの使用は禁止、私語や居眠りは慎んでください。将来の自分の仕事について、考えを揚げ・イメージする時間にしてください。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	オリエンテーション・作業療法を学ぶ前の基礎【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	2	「作業」とは【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	3	「作業療法」とは【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	4	作業療法の歴史【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	5	世界の作業療法【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	6	作業療法の対象と領域【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	7	作業療法の実践過程【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	8	作業療法の理論（生活行為向上マネジメントなど）と技術【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	9	作業療法の研究・エビデンス【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	10	作業療法の教育【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	11	関連した法規と職能団体【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	12	身体障害領域の作業療法【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	13	精神障害領域の作業療法【川畑】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	14	発達系障害領域の作業療法【平尾】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
	15	高齢期障害領域の作業療法・まとめ【宮崎】				復習課題と感想・気づきシート作成（60分）	
成績評価方法	提出された課題評価20%と期末試験80%として、双方で6割以上を満たすことで評定する。ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	作業療法学概論テキスト 東登志夫監修 南江堂					978-4-524-23271-0	
参考書	作業療法概論 日本作業療法士協会（協同医書）					978-4-7639-2118-5	
	作業療法の世界 鎌倉矩子・他（三輪書店）					978-4-89590-205-2	
	標準作業療法学概論第3版 岩崎テル子（医学書院）					978-4-260-0 2535- 5	
教員からのメッセージ	わからないことは、クラスメイト、担当教員への質問により、その都度解決しましょう。「作業療法」ってなんだろう、と自分自身に問いかけながら、また学生同士で語り合いながら学習しましょう。職業人として、作業療法に関する知識を得るための大切な時間になります。						
教員との連絡方法	研究室に在席しているときは、立ち寄って下さい。また、大学のメール（miyazhiroy@hcu.ac.jp）で問いあわせて下さい。						
実務経験のある教員							